あさの歯科通信第3号

はおしーる

安心して治療を受けていただくために

歯科は、感染リスクが高いと言われていますが
もともと、ノロウィルスや肝炎、HIV などのウィルスや細菌
などへの感染対策が行われています。
コロナの流行に伴い、さらなる感染予防に取り組んでおり
ますので、安心して受診していただける環境です。
当院の対策について詳しくは、HP をご覧ください➔

今こそ口腔ケアを

コロナによって引き起こされる肺炎の原因は、コロナウィルスだけでなく、口腔細菌も関与していると言われています。
コロナの重症化を防ぐために、ホームケアとプロケアの両方で口腔細菌を抑えることが大切です！
プロフェッショナルケアにより、自分では落としきれない場所や歯石除去、歯周ポケット内の洗浄、歯周病チェックを行えます。
ホームケアについては、患者さん自身がお家で頑張っていただかないといけない分野ですが、定期健診で歯ブラシ選びのアドバイスや、その方にあったブラッシングのコツなどをお伝えしています。
口腔内細菌を減らすうえで、うがいも効果的です。細菌がのどに付着するのを防ぐため、ガラガラうがいをおススメしています。

歯を磨けば大丈夫？

舌の細菌数は、歯をしっかり磨いている人で1000～2000億個、
あまり磨かない人では、4000～6000億個と言われています。
この細菌の中には、全身疾患の原因菌も含まれています。

病気のリスクを減らすために、舌のケアも必要と言えます。
この機会に、舌ケアも日々の口腔ケアに取り入れてください！

**今回は体の健康維持のために、ホームケアが大切ということなので、
歯ブラシについてギコー担当いぬいの個人的な昔話を話してみようか
と思います。歯ブラシは、なんとなーく手に取ったものを使ってました。
ある時、つきあいで買ったGCのルシェロとゆうのを使ったとき、
“なんかすごいしっくりくるな”と感じたのを覚えています。
他のと何が違うかは今だによく分からないのですが…(*_*;
しっくりくる歯ブラシがあることに驚きでしたね。
みなさんも、もしかしたらそんな自分にフィットした歯ブラシに
出会うときがあるかもですね(^o^)**

舌クリーナーとの出会い